

講演者: 志賀 啓成 氏 (大阪公立大学, 東京科学大学名誉教授)

講演題目: 一般化された Cantor 集合の Moduli 空間について

講演概要: $[0, 1]$ 区間上で標準 3 分の 1 Cantor 集合の構成を一般化した Cantor 集合を考える.

これは無限直積 $\Omega := (0, 1)^{\mathbb{N}}$ をパラメータ空間としてもつ.

$\omega \in \Omega$ が作る Cantor 集合 $E(\omega)$ と擬等角同値になる Ω の元全体の集合, それを ω (もしくは $E(\omega)$) の Moduli 空間と呼び, その構造を考察する.

Ω 自体が古典的考察の対象でもあるので, 様々なアプローチが考えられるが, ここでは擬等角写像, 双曲幾何と若干の位相的考察を用いて得られた最近の結果について報告する.